

平成26年度 P T A 活動最終報告（提出期限3月13日）

学校名 富士市立吉原小学校 会長名 井出 正浩

平成26年度重点活動の具体的な取り組み内容

成人教育部①PTA新聞の発行②三校合同講演会③PTAのつどい参加

生活指導部①愛の一声運動②「かけこみ110番の家」との連携③生活安全標語の募集と立て看板の設置④全体夏休み巡回パトロール⑤特別パトロール⑥地区内パトロール⑦不審者出沒に伴うパトロール

環境整備部①親子奉仕作業②校内美化活動③古紙回収

体育保健部①PTAスポーツ②三校合同球技大会③運動会への協力参加

母親委員会①ベルマーク運動②親子学習会③給食試食会④会報「あすなろ」発行⑤市P連母親委員会参加⑥古紙回収に参加

取り組みの効果

1. ㊦ 2. 無（なぜ効果がでなかったのかを - 反省点 - に記入）

－具体的な効果－

各部が責任を持って計画をし、実施することができた。毎月の役員会で、各部の取組内容を確認し、全役員で共通理解して進めることができた。

今年度は教育長を招いての「富士の教育懇談会」を吉原小で実施した。問題点や課題を出し合い、対策を話し合うことを通して、子どもたちのために、保護者、学校、教育委員会が連携することの大切さを確認することができた。

また、運動会では、保護者が気軽に参加できる種目を計画し、実施することができた。新1年生の入学説明会では、活動の活性化を目指して、PTA活動への協力を呼び掛けた。ベルマーク活動では、母親研修部が役員、教員、保護者に呼び掛け、多くの方々が協力して行うことができた。

丁寧な話し合いで合意を得たり、声を掛け合って力を出し合ったりすることを通して、課題に誠実に取り組み、PTA活動が着実に前進した1年だった。

平成26年度 PTA 活動最終報告（提出期限3月13日）

学校名 富士市立今泉小学校

会長名 山田 真由美

平成26年度重点活動の具体的な取り組み内容

企画委員会…三校合同事業「親子手作りキャンドル&クリスマスリースづくり」に協力
成人教育部…教育講演会への協力

年間2回の新聞「いずみ」の発行

生活指導部…交通指導・あいさつ運動「ふれあいの日」を実施

運動会への協力

「かけこみ110番」宅の確認と看板取り替え

母親委員会…1年生給食参観および給食試食会

マラソン大会への協力

教育講演会：富士芸術村村長 漆畑勇司氏による羊づくり

卒業生に送るコサージュ作り

環境整備部…年間2回の親子奉仕作業および古紙アルミ缶回収

体育保健部…運動会への協力

親子レクリエーション「親子で今小ナイトウォーク」の実施

取り組みの効果

1. ① 2. 無（なぜ効果がでなかったのかを - 反省点 - に記入）

－具体的な効果－

- ・多くの行事で親子の参加を基本とし親子のふれあいがあり、いつもとは少し違う休日の過ごし方ができた。
- ・親が額に汗して一生懸命活動している様子を見て、子どもたちの活動の様子がいつもよりも真剣であった。
- ・新しい行事も取り入れたことにより、参加する保護者に広がりをもてた。
- ・奉仕活動や古紙回収で、安全面に対する配慮をしたため、事故なく活動できた。

－反省点－

- ・同じ時期に行事が重なり、役員の負担が大きくなる場合があった。

－改善案－

- ・地区等の行事となるべく重ならないように情報を集めて、計画していく。
- ・行事への参加を早めに呼び掛けPRすることで、参加者の広がりを更に広めたい。

一年間ご協力ありがとうございました。この資料は次年度活動に向け有効的に活用させていただきます。

平成26年度 P T A 活動最終報告（提出期限3月13日）

学校名 富士市立伝法小学校 会長 渡邊 聡

平成26年度重点活動の具体的な取り組み内容

テーマ「やろう！すべては子どもたちのために」

- ・目的・目標をしっかりとって活動する。

取り組みの効果

1. 有
2. 無（なぜ効果がでなかったのかを - 反省点 - に記入）

－具体的な効果－

P T A親子講演会をはじめ、P T A活動を慣例事業とするのではなく、「何のためにやるのか。」それにより「どんな効果があるのか。」を意識して活動していただいた。

－反省点－

総務会において議案提出のためのフォーマットを作成したが、当初は記入方法等混乱を招いた。

－改善案－

根気強くフォーマット記入方法の説明を行った。目的・目標を意識していただくことで、行事に流されているのではなく、活動意義を理解して参画していただけるようになってきた。

一年間ご協力ありがとうございました。この資料は次年度活動に向け有効的に活用させていただきます。

平成26年度 PTA 活動最終報告（提出期限3月13日）

学校名 神戸小学校

会長名 坂間 多加志

平成26年度重点活動の具体的な取り組み内容

- ・地域や他の団体との積極的な連携

取り組みの効果

1. ㊦
2. 無（なぜ効果がでなかったのかを - 反省点 - に記入）

－具体的な効果－

- ・まちづくりの組織再編において、他の団体からPTAの存在が重要視され、地域の大切なリソースとして確立している。

－反省点－

－改善案－

一年間ご協力ありがとうございました。この資料は次年度活動に向け有効的に活用させていただきます。

平成26年度 P T A 活動最終報告（提出期限3月13日）

学校名 元吉原小学校

会長名 米山 香織

平成26年度重点活動の具体的な取り組み内容

①【PTA 役員の地区（町内）選出問題について】

- ・昨年度に続き子どもの人数・世帯数共に年々減少し、役員選出が困難になることが想定される町内がある為、選出困難となる町内の合併ができるよう取り組みました。

②【PTA 会長候補選出方法・役割分担・PTA 組織全体の見直し】

ここ数年、子ども・世帯の数が急激に減少した為、小・中・子ども会の役員を兼任する町内が増え、保護者の負担が大きくなってきました。現在会長候補は毎年2名選出し、会長を務める1名は役員として4年在籍していますが、今後は①会長候補選出を1名体制にし、3年在籍に変更。PTA 役員人数についても、町内によって異なり「選出方法が公平でない」という意見があった為、②各町内より必要最低人数5名の選出。とし、役員選出人数を公平にし各町内の選出人数を減らすことで、父母の負担を軽減できるよう取り組みました。

取り組みの効果

1. 有 2. 無（なぜ効果がでなかったのかを - 反省点 - に記入）

－具体的な効果－

- ・今回選出が困難であった町内及び合併を行う町内とで話し合い、今後の役員選出人数を確保することができました。
- ・PTA 組織全体を見直し役員選出人数を減らすことで、父母の負担が減少し、大役選出時の人数を確保することができました。

－反省点－

- ・PTA と子ども会の役割を兼任している父母が多い為、子ども会と混合して考えてしまっている父母が非常に多く、合併についての説明の際、時間がかかってしまう部分がありました。

－改善案－

- ・今後どもの減少に伴い、合併については頻繁に起こりうる問題です。6年先までの各地区の児童数の情報は見えているため、選出困難となる地区を事前に判断し、早めに対策を取り、理解を求めるようにしたいと思います。

一年間ご協力ありがとうございました。この資料は次年度活動に向け有効的に活用させていただきます。

平成26年度 P T A 活動最終報告（提出期限3月13日）

学校名 富士市立東小学校 会長名 後藤 龍介

平成26年度重点活動の具体的な取り組み内容

- ・ P T A活動の様々な場面で、準備や片付けを、担当の部だけでなくすべての役員部員がみんなで協力して行い、達成感のある活動ができた。
- ・ 環境整備活動での、古紙回収・アルミ缶回収の時間を短縮して効率よく行えるようにした。
- ・ 制服のリサイクル活動を、年度始めと秋の2回行った。

取り組みの効果

1. ⑦ 2. 無（なぜ効果がでなかったのかを - 反省点 - に記入）

－具体的な効果－

- ・ 体育祭の片付け、環境整備活動の準備片付け等、役員部員が担当の係にとらわれず、みんなで協力して行い、どの P T A活動も気持ちよく行われた。
- ・ 環境整備活動での回収時間をあらかじめ、古紙回収は30分、アルミ缶回収の時間は15分としてお知らせしておき、短い時間で効率よく回収することができた。
- ・ 年度始めに制服のバザーを行い、制服のリサイクル活動が有効にできた。

－反省点－

- ・ 環境整備活動では、世帯数の減少により、なかなか細かい所（運動場の草等）まで時間内に終われなかった。後日、数人の部員の方々がボランティアで行ってくださった。

－改善案－

- ・ 地域の方々が学校にたいへん協力的である。10月の始めに行われる体育祭は地区との合同開催なので、夏休み明けの環境整備活動は、地域の方々との相談の元、地域に呼びかけをして、地域の方々と協力して行っていくこととした。

一年間ご協力ありがとうございました。この資料は次年度活動に向け有効的に活用させていただきます。

平成 26 年度 P T A 活動最終報告（提出期限 3 月 13 日）

学校名 富士市立須津小学校 会長名 後藤 浩文

平成 26 年度重点活動の具体的な取り組み内容

昨年度より古紙回収の店舗回収を開始し収益が増えたので、本年度からさらに 3 店舗に協力を依頼した。

取り組みの効果

1. ⑦ 2. 無（なぜ効果がでなかったのかを - 反省点 - に記入）

－具体的な効果－

昨年度までの店舗に加え、コンビニエンスストア 3 店に協力を依頼し、段ボール紙の回収量が大幅に増えた。

－反省点－

特になし。

－改善案－

各地区と店舗向けの古紙回収日が重なるため、店舗 5 軒を本部役員のみで回収することになり大きな負担になった。

各地区の回収を行っている部員も含め、人員の配置を見直す必要がある。

一年間ご協力ありがとうございました。この資料は次年度活動に向け有効的に活用させていただきます。

平成26度 P T A 活動最終報告（提出期限3月13日）

学校名 吉永第一小学校 会長名 鈴木 大輔

平成26年度重点活動の具体的な取り組み内容

- A. 穆清新聞発行
- B. 応急救護講習会
- C. 古紙回収・環境整備作業
- D. 交通安全旗振り・不審者見回り・通学路の点検
- E. 絵本の読み聞かせ

取り組みの効果

1. ⑦ 2. 無（なぜ効果がでなかったのかを - 反省点 - に記入）

－具体的な効果－

- B. A E Dの使用法・胸骨圧迫・応急救護について詳しく知ることができ、実際に体験することができた。
- C. 古紙回収で得た収益金で、災害時の備蓄品を購入し、備えることができた。
- D. 危険個所に歩行者横断帯設置を市に要望し、2か所設置することで登下校時の安全が守られた。

－反省点－

- A. 新聞社や学校とのやり取りに追われ、発行までの期間が短くなってしまった。
- C. 各団体と古紙回収日が近かったため回収量が少なかった。
- D. 女性の部員が多いが、不審者の見回り時は男性の協力が必要であった。

－改善案－

- A. 引き継ぎ資料を作成し、計画的に新聞発行ができるようにする。
- C. 各団体と話し合い調整をして、古紙回収日を決定した。

一年間ご協力ありがとうございました。この資料は次年度活動に向け有効的に活用させていただきます。

平成26年度 P T A活動最終報告（提出期限3月13日）

学校名 富士市立吉永第二小学校

会長名 増田 高広

平成26年度重点活動の具体的な取り組み内容

- ①年3回のあいさつ活動（正門にて）
- ②P T Aリサイクル活動（年4回の古紙回収）
- ③P T A親子クリーン作戦（親子奉仕作業）
- ④P T A誌「大樹 52号」の作成
- ⑤運動会及びマラソン大会への協力
- ⑥交通安全教室（1年生・4年生）への協力・補助
- ⑦家族ぐるみ読書の推奨

取り組みの効果

1. 有 2. 無（なぜ効果がでなかったのかを－反省点－に記入）

－具体的な効果－

- ①保護者の方々が、登校の様子を見守り、あいさつの声とともに1日が始まる生活リズムが構築できたので、効果的だった。また、基本的に10日、20日近辺には、各地区町内ごとに時間と場所を定め、あいさつ運動を兼ねながら交通指導を行うことによって、児童の安全を確保することができた。しかし、吉永北地区で交通事故（高校生）が起きてしまったため、今後更にPTA活動をとおして交通安全への意識を高める必要がある。
- ②P T Aリサイクル活動（年4回の古紙回収）に関しては、4回行うことで収益金を使って児童のために有効に活用することができた。
- ③学校、保護者、そして大勢の高学年の児童とともにP T A親子クリーン作戦（親子奉仕作業）を実施することができた。普段子どもたちの手の届かない場所を清掃していただいたので、学校がとてもきれいになった。
- ④P T A誌「大樹」については、成人教育部の計画的な準備によって、本年度も立派な冊子を作ることができた。
- ⑤運動会への協力は、児童が教室に椅子を戻す時、母親委員やボランティアの方々が椅子の足の裏を拭いたり、階段から椅子を下ろす手伝いをしてくれたりしたので、児童がスムーズに教室に戻ることができた。来年度も協力を仰ぎたい。
- ⑥交通教室、マラソン大会は学校の周りの道路を歩いたり走ったりするコースだったので、各ポイントに立って指導をしてもらった。子どもたちが安全に走るための配慮をすることができた。
- ⑦本を読む楽しさと豊かな心を育むために行う親子読書の一環として、家族ぐるみ読書の期間を設けた。終了した段階で感想を募ったところ、心温まる時間を過ごすことができたなど好印象の意見が多く、よい取組であった。

－反省点－

- ②リサイクル活動（古紙回収）で、天候不順で実施する直前で雨模様となってしまった回があった。

－改善案－

- ②天気予報などで情報を収集し、当日の天候が不順の予想であれば、事前に延期等の決定をPTA会長にしてもらう。

平成 26 年度 PTA 活動最終報告（提出期限 3 月 13 日）

学校名 富士市立原田小学校 会長 小谷 浩一郎

平成 26 年度充填活動の具体的な取り組み内容

PTA 役員の選出方法について。

- ・ これまでは、各地区子ども会の役員主催で選出会を行ってきた(子ども会役員の選出も兼ねて)。
- ・ 近年、子ども会非加入世帯が増えてきた為、また周知等に関わる役員の負担が増えたことから、役員選出会を PTA 主催で行うことにした。

取り組みの効果

1. **有** 2. 無（なぜ効果が出なかったのかを - 反省点 - に記入）

- 具体的な効果 -

- ・ 学校の協力により、全児童にプリントが配布された為、全 PTA 会員宅に案内が配布できた。
- ・ 案内に添付された出欠票の回収に関しても学校の協力を得られた為、役員選出会への出席率がやや改善された。
- ・ 主要な役職について輪番制を導入し、年度初めの PTA 総会で事前周知しておいた為、役員選出会当日に大きな混乱も無く役員を決定できた。

- 反省点 -

- 改善案 -

平成26年度 P T A 活動最終報告（提出期限3月13日）

学校名 大淵第一小学校 会長名 秋 山 達 志

平成26年度重点活動の具体的な取り組み内容

- ①ペタンク大会 … 保護者、児童、教職員参加の地区対抗球技大会【体育保健部】
- ②古紙回収(年3回)、環境整備(年1回(2回計画したが2回目は荒天のため中止))
【環境整備部】
- ③登下校時の安全確認活動 … 生活指導部員による登下校の見守り【生活指導部】
- ④PTA機関誌「ひろば」の発行、3校(大淵一小、大淵二小、大淵中)合同のPTA教育講演会の実施【成人教育部】
- ⑤新茶を楽しむ会 … 大淵地区で栽培が盛んなお茶を、新茶の時期に児童がたしなむ。
給食試食会 … 保護者を対象に学校給食の様子を体験する。【母親委員会】

取り組みの効果

1. 有 2. 無（なぜ効果がでなかったのかを - 反省点 - に記入）

—具体的な効果—

- ①PTA 会員や児童・教職員の多数の参加があり、ふれあいを深めることができた。
- ②会員の家庭だけでなく、地域の協力を得て、多くの古紙を集めることができたため、PTA 活動費に充てることができた。校庭の樹木選定などを行い、環境が整えられた。
- ③4月 PTA 総会時に旗振り講習会を行うことで、多くの保護者に活動を知ってもらうことができた。また、登校時における事故を防ぐことができた。
- ④機関誌を発行することで、PTA 活動を会員に知らせ、広めることができた。また、教育講演会では、出席者参加型の講演会を行った。『ことばを使わず ころを伝える』という演題のもと講演をいただき、コミュニケーション能力を上げ、人を気遣う心を養うことに役立った。
- ⑤地域で栽培が盛んなお茶を新茶の時期に子どもたちに提供した。6年生児童が手摘みした茶の新芽を天ぷらにして給食に出したり、5・6年生にお茶の入れ方の手本を示しながら飲んでもらったりすることで、特産のお茶についての理解を深めることができた。給食試食会では、子どもたちの配膳や食事の様子を見学したり、給食の意義を聞いていただいたりしたことで、理解を深めることができた。

—反省点—

- ▽環境整備や教育講演会には多くの参加者がいたが、会員数に比べるとまだまだであると感じる。
- ▽気候により新茶の取れる時期がずれるため、事前に打合せ等が多数回必要になる。また、給食室での準備が煩雑になってしまう。

—改善案—

- ◇環境整備や教育講演会の開催日程や参加に対し保護者への呼び掛けを早めに、確実にを行う必要を感じる。
- ◇新茶を楽しむ会については、地域の製茶組合との連絡を密に取り、なるべく早く実施日を決定できるようにしていく。給食室に過度の負担にならないような方法を考えていく。

一年間ご協力ありがとうございました。この資料は次年度活動に向け有効的に活用させていただきます。

平成26年度 P T A 活動最終報告（提出期限3月13日）

学校名 富士市立大淵第二小学校 会長名 鈴木 智

平成26年度重点活動の具体的な取り組み内容

- ◇環境整備部 P T A奉仕作業（5月・8月）・リサイクル活動（6月・10月・1月）
- ◇生活指導部 通学路の確認 危険箇所マップの作成 かけこみ110番の家の確認
- ◇体育保健部 ふれあいレクリエーション大会（専門部対抗グランドゴルフ大会）
- ◇成人教育部 P T A研修会 P T A新聞「こぶし」の発行
- ◇母親委員会 給食試食会 持久走記録会終了後の児童に温かいココアの提供

取り組みの効果

1. ㊦
2. 無（なぜ効果がでなかったのかを - 反省点 - に記入）

－具体的な効果－

○どのイベントにも、皆さん積極的に参加していただけたと思います。

－反省点－

○特にありません。

－改善案－

○特にありません。

一年間ご協力ありがとうございました。この資料は次年度活動に向け有効的に活用させていただきます。

平成26年度 PTA 活動最終報告（提出期限3月13日）

学校名 富士第一小学校

会長名 向笠 美和

平成26年度重点活動の具体的な取り組み内容

- ・避難所想定訓練
- ・資源回収
- ・親子と教師のつどい「みんなでいっしょ」

取り組みの効果

1. 有 2. 無（なぜ効果がでなかったのかを - 反省点 - に記入）

－具体的な効果－

- ・皆さんが参加しやすく楽しめる内容としたことで参加者が増えた。
- ・PTAと教師のつどい「みんなでいっしょ」ではタイトル通り、各専門部の特色ある企画、バザーなど例年以上にできた。
- ・地元商店街、地域の企業にも積極的に事業協力をお願いすることで、親・子供達に地域の良さや、結びつきの大切さを認識することができた。

－反省点－

- ・新しく始めることの、企画・募集・案内などの資料作りに苦勞した。

－改善案－

- ・自分たちの苦勞を次期に引き継がないように、各専門部のファイルを作り、次期の役員が分かりやすく、仕事しやすい環境を作る。

一年間ご協力ありがとうございました。この資料は次年度活動に向け有効的に活用させていただきます。

平成26年度 P T A 活動最終報告（提出期限3月13日）

学校名 富士市立富士第二小学校

会長名 川端 孝佳

平成26年度重点活動の具体的な取り組み内容

通学路を中心に、学区の危険箇所に関するアンケートを全家庭に向けて実施し、意見の多かった危険箇所を選定。この情報を基に安全対策委員会を立ち上げ、通学路の再考やドライバー向け看板の設置などを実施。

取り組みの効果

1. ⑦ 2. 無（なぜ効果がでなかったのかを - 反省点 - に記入）

－具体的な効果－

- ・学区内や通学路で大きな事故が起らなかった。
- ・会員の方々に危険箇所として集めた情報を公開したことで、危険箇所の場所が周知され、今まで以上に注意していただく意識付けができた。

－反省点－

－改善案－

- ・今後も定期的な情報収集活動と、安全対策の実施を継続していきたい。

一年間ご協力ありがとうございました。この資料は次年度活動に向け有効的に活用させていただきます。

平成26度 P T A 活動最終報告（提出期限3月13日）

学校名 富士市立田子浦小学校 会長名 柿並 光江

平成26年度重点活動の具体的な取り組み内容

P T A活動の最大行事である「田子浦っ子まつり」を11月8日（土）に開催した。地域の皆さんに呼びかけ、チャレンジルームやフリーマーケット、バザーなどを計画し、子どもたちや一緒に来校した保護者、地域の方々に楽しんでもいただけるお祭りとして定着している。今回は、先生方や3年生が学年としての参加もあり、例年になく盛会だった。

取り組みの効果

1. ① 2. 無（なぜ効果がでなかったのかを - 反省点 - に記入）

－具体的な効果－

例年、多くの団体、個人の方にご参加いただき、こちらからの呼びかけに快く応じご参加いただける団体が増えてきている。また、これまでの参加がなかった団体からも、今後の参加を見越しての実行委員会参加などの前向きな動きも見られた。

子どもたちや保護者、地域の方々の反応としては、このお祭りを大変楽しみにしているという声が多く聞かれる。在校生にとどまらず、幼稚園のお子さんや卒業生、地域の皆さんに多く来場いただいているという点においても、地域の大きな行事の一つとなっているといえる。

－反省点－

実際に動く企画部の部員の人数の確保が問題となっている。今年度は各部副部長までを企画とした。

成人教育部については3日前よりの作業となり負担が大きい。

日程の問題が大きく、今回は実施日等について参加団体にアンケートを行った。

－改善案－

地域の行事の多様化で実施を考慮しなくてはならない時期に来ている。今後、企画部として早期に実行委員会を立ち上げ、時期や実施内容の再検討をする必要がある。

一年間ご協力ありがとうございました。この資料は次年度活動に向け有効的に活用させていただきます。

平成26年度 PTA 活動最終報告(提出期限3月13日)

学校名 富士市立岩松小学校 会長名 熊王 紀夫

平成26年度重点活動の具体的な取り組み内容

- ・業者と協力し、アルミ缶・古紙回収の方法について話し合い、工夫した。環境整備部
- ・岩松地区の五団合同体教育講演会の幹事校として、バレリーナの信田洋子さんら3人を迎えバレエコンサートを開催。252人の参加があった 成人教育部
- ・スポーツ親睦会（ドッジビー）の開催と合わせて、体育指導員（きのいい羊達）主催の運動教室を行った。 体育保健部
- ・毎月地域あいさつ運動として、校門の前であいさつ運動を行ったり、夏休みや地域のお祭りの際、巡回指導を行ったりした。 生活指導部
- ・ベルマーク整理を行い、子どもたちの教育環境を整える手助けをした。 母親委員会

取り組みの効果

1. (有) 2. 無（なぜ効果がでなかったのかを - 反省点 - に記入）

－具体的な効果－

- ・地域の人たちに迷惑のかからない、スムーズな回収方法に改善することができた。 環境整備部
- ・バレエの演舞を鑑賞するだけでなく、夢をもつことの大切さや、夢の実現には情熱を高くもつことが必要だと教えて頂いた。 成人教育部
- ・準備体操から子どもたちが楽しく活動し、笑顔あふれる親睦会が行えた。体育保健部
- ・地域の方々や子どもたちとあいさつを交わすことにより、子どもたちのことや地域の方を知ったり、声掛けしたりすることができた。 生活指導部
- ・各部に協力要請をし、役員同士が共に活動することができた。 母親委員会

－反省点－

- ・アルミ缶・古紙回収では、最終回収場となる小学校に来て作業を進める役員が、ほとんど女性なので、古紙・雑誌など重いものをコンテナまで持ち上げることに苦労している。
- ・他団体と合同で行う際の連絡時期や連絡方法が異なり、担当が苦労した。
- ・

－改善案－

- ・アルミ缶・古紙回収では、男性役員の拡大と共に、地域の方々にも協力を呼び掛けていきたい。
- ・本年度の活動経過と反省をデータとして残し、次年度に引き継ぐことで混乱を防ぐ。

平成26年度 P T A 活動最終報告（提出期限3月13日）

学校名 富士市立鷹岡小学校

会長名 水滝 博

平成26年度重点活動の具体的な取り組み内容

児童登校時の安全を確保するべく、従来より P T A によって行っている「旗振り」「見守り」等の活動を地区の諸団体と連携を強化して地域全体で子供たちの安全を確保できるよう働き掛けを行いながら重点活動として位置付けた。

また、スクールゾーンの時間帯進入禁止の周知を図りながら継続して子供たちの安全確保に力を入れている。

取り組みの効果

1. 有 2. 無（なぜ効果がでなかったのかを - 反省点 - に記入）
－具体的な効果－

自分の子供だけでなく地域全体で子供たちの見守りを行っていくという意識が P T A 全体に広がったことが大きな成果であった。

－反省点－

「P T A 活動は終わりが無い」という意識の P T A 全体的への浸透が足りなかった。今後もモチベーションの維持、常に改善策を立案していくなど P T A の意識を変える活動を継続して取り組んでいく必要がある。

－改善案－

子供たちが横断歩道を渡るときに旗を振って車両を停止させているが旗の振り方が個々それぞれなためドライバーが勘違いを起こす可能性がある。子供たちの安全教育と並行して P T A の勉強会も必要と感じている。

意識改革の勉強、活動実践事例の報告など意識高揚に繋がる活動を取り入れていきたい。

一年間ご協力ありがとうございました。この資料は次年度活動に向け有効的に活用させていただきます。

平成 26 年度 P T A 最終活動報告

学校名 富士市立広見小学校

会長名 岩間 清人

平成 26 年度最終活動の具体的な取り組み内容

◎PTA—子ども—地域のつながりを深めることに重点を置き事業を行った。

- ・おばけ屋敷…先生と PTA 役員とで企画運営を行い小学校で毎年恒例のお化け屋敷を行った。多くの子どもたちが参加し大盛況だった。
- ・親子工場見学…初めての試みで、生涯学習とコラボして夏休みに行った。親子で明治製菓工場見学と食品サンプル作りに参加した。
- ・ニューススポーツ大会…初めての試みで、生涯学習とコラボして 11 月の日曜日に行った。体育館で計 8 種類の競技に、地域の方々と子どもたちが挑戦した。
- ・餅つき大会…生涯学習に協力をいただき、1 月に校庭で餅つき大会を行った。子どもたちが餅つきをし、その後自分たちのついたお餅を食べた。
- ・紙ヒコーキ大会…2 月に体育館で親子紙ヒコーキ大会を行った。親と子がそれぞれ個性のあるヒコーキを作成し、飛行距離を競い合った。

取り組みの効果

1. ☒ 有 2. ☐ 無

—具体的な効果—

- ・親、先生、子ども、地域で共に行事に参加することで、自然とつながりが芽生え深まっていった。
- ・今年度初めて親子工場見学やニューススポーツ大会、餅つき大会を開催することもできた。これは、地域の方々の協力があつたからこそ実現できたものである。
- ・PTA が地域とつながることで、子どもたちの成長にとって良い環境が作られていくことが実感できた。

—反省点—

- ・おばけ屋敷以外の行事の参加率が良くない。
各行事について、全校配布の案内を出しているが、なかなか関心が向かない。

—改善点—

- ・継続的に行うことにより、楽しさを徐々に浸透させていきたい。
- ・全校配布の案内文も、「ワクワク感」を与えられるよう工夫していく。

平成 26 度 P T A 活動最終報告（提出期限 3 月 13 日）

学校名 富士市立丘小学校 会長名 佐野 光彦

平成 26 年度重点活動の具体的な取り組み内容

◎「親子参加型」に重点を置き、事業を展開した。

○親子スポーツ教室

ニュースポーツの「キンボール」教室を年 2 回開催した。親と子、教師と一緒に気持ち良い汗をかき、楽しみながら“ふれあい”を深めた。

○親子奉仕作業

側溝掃除や剪定など、普段掃除しない箇所や掃除しにくい箇所等を親子・教師が協力しながら清掃した。

○かけこみ 110 番ウオークラリー

引取・避難訓練後に開催することにより、多くの親子が参加できるようにし、親子と一緒に地区内の危険箇所や「かけこみ 110 番のいえ」を確認しながら、ウオークラリー方式で帰宅した。

○親子昆虫教室

昆虫のことが詳しい先生に協力して頂き昆虫とは、どういった生き物なのか勉強しつつ、普段見ることのない珍しい昆虫やカブト虫などと親子で触れ合った。

取り組みの効果

1. ⑦ 2. 無（なぜ効果がでなかったのかを - 反省点 - に記入）

－具体的な効果－

○親子スポーツ教室 → アンケート結果による参加者満足度が高かった。

月刊ファミリスにも取り上げられた。

○親子奉仕作業 → 校内の目に付きにくい所まできれいになった。

○かけこみ 110 番ウオークラリー → 引取・避難訓練後に開催することにより、多くの親子が参加できた。

○親子昆虫教室 → 多くの笑顔が溢れていてとても楽しそうだった。

－反省点－

丘地区は、市内でも後発的に発展してきた地区であり、若い子育て世帯が移り住むなどして人口が増えている。そのためか共働き世帯や単親世帯も多く、放課後児童クラブの会員数は市内 1 位となっている。そんな背景の中、親子がそろって参加し、親子の“ふれあい”を深めていただける機会を提供するため、今後も継続的に親子参加型の活動をしていきたい。

－改善案－

さくら祭りや文化祭など地域の活動に P T A も積極的に参加し、親子で楽しめる活動を検討していきたい。

1 年間御協力ありがとうございました。この資料は次年度活動に向け有効的に活用させていただきます。

平成26年度 P T A 活動最終報告（提出期限3月13日）

学校名 富士市立富士見台小学校 会長名 安岡奈々

平成26年度重点活動の具体的な取り組み内容

- ・年2回の古紙回収
- ・親子による奉仕作業
- ・年2回発行のP T A新聞
- ・1年生対象のかけ込み110番の家ウォークラリー
- ・古本交換会（ブックフリーマーケット）
- ・親子お菓子作り教室

取り組みの効果

1. ㊦ 2. 無（なぜ効果がでなかったのかを - 反省点 - に記入）
－具体的な効果－

今まで成人教育部の大きな活動であった講演会は本校の実態に合わず、保護者の参加が少なく、地域の年配者に頼ることが多かった。

そこで、子どもにも有益で役員にも達成感がある活動に変えてみた。古本交換会「ブックフリーマーケット」という活動にしたところ、役員の手間も最小限度で済み、子どもも古い本が別な本に交換できることで読書の幅を広げる機会となった。

奉仕作業の当日天候が急変し、外での活動ができない状態になった。そこで、急遽トイレの清掃活動に切り替えて、大人の手で念入りに綺麗にしてもらった。作業内容を変えても臨機応変に保護者が対応してくれた。

－反省点－

－改善案－

ブックフリーマーケットは今後も続けて実施し活動を定着させたい。そのためにPRをし、より多くの児童の参加につなげていきたい。

一年間ご協力ありがとうございました。この資料は次年度活動に向け有効的に活用させていただきます。

平成26年度 P T A 活動最終報告

学校名 富士南小学校 会長名 長久保 仁

平成26年度 重点活動の具体的な取り組み内容

- ・成人教育部 ききょう新聞発行(年2回)、三校合同イベント(幹事校として主催)
- ・生活指導部 交通安全街頭指導(年4回)、1年生交通安全教室・4年生自転車教室の協力
- ・環境整備部 学校奉仕作業主催、古紙回収主催(年2回)、6年生親子奉仕作業主催
- ・体育保健部 運動会準備・協力、三校合同球技大会開催、持久走大会協力
- ・母親研修部 エコキャップ回収(年10回)、給食試食会、P T Aバザー主催
- ・父親クラブ 奉仕作業協力、親子体験教室、学校のかいだん主催
- ・その他活動 P T A役員選出方法改善委員会、青色回転灯パトロール協力

取り組みの効果

1. ④ 2. 無 (なぜ効果がでなかったのかー反省点ーに記入)

ー具体的な効果ー

- ・成人教育部 三校合同イベントでは、チアダンスチーム(JCDA・C-STAR)を迎えて、実演を見たり、親子で楽しくチアダンスを体験致しました。
- ・生活指導部 交通安全街頭指導、理事パトロール等問題なく終了できました。
- ・環境整備部 6年生親子奉仕作業では、多くの方に参加してもらい、協力をして頂いて、校舎内が大変きれいになりました。
- ・体育保健部 三校合同球技大会を開催して、多くの方と交流を深める事ができました。
- ・母親研修部 P T Aバザーでは、地域の方も来てくれて、大変喜んで頂きました。
- ・父親クラブ 学校のかいだんでは、多くの子ども達が参加してくれて、すごく楽しんでもらえました。
- ・その他活動 P T A役員選出方法改善委員会を6回開催して、来年度からの役員選出方法改善案が決定し、来年度から施行できる準備が整いました。

ー反省点ー

学校奉仕作業について

参加人数が少ないため、クリーンセンターへの運搬が時間内に行えなかった。

ー改善案ー

早めに案内を配布・呼びかけも必要。

積み込み人数を増やし、トラックの台数も検討する。

平成26年度 P T A 活動最終報告（提出期限3月13日）

学校名 富士市立天間小学校 会長名 山梨理映子

平成26年度重点活動の具体的な取り組み内容

テーマ「心をつなぐ」

児童、保護者、地域の方々とさまざまな行事で縦のつながりを意識し、実行した。

取り組みの効果

- ①. 有 2. 無（なぜ効果がでなかったのかを - 反省点 - に記入）
－具体的な効果－

昨年より継続して地域と連携を強めることができた。また、「心をつなぎ、続ける」ことが一歩ずつ達成されていると思う。

－反省点－

どうしても従来の行事をこなすのにいっぱいになり、なかなか新規の行事や、やり方を取り入れられない。

－改善案－

「心をつなぐ」をもう少し具体的に行事に取り入れたり、意識できるやり方を考えていきたい。

平成26年度 P T A 活動最終報告（提出期限3月13日）

学校名 岩松北小学校

会長名 鈴木 浩二

平成26年度重点活動の具体的な取り組み内容

- ・古紙回収3回
- ・奉仕作業1回
- ・地域が育てる岩松の子どもたちの会
- ・親と子のつどい
- ・親睦スポーツ（ドッジビー）
- ・5団体合同教育講演会
- ・梅まつり模擬店出店
- ・給食試食会
- ・通学路点検
- ・子どもの安全を守る運動

取り組みの効果

1. ☒ 有 2. ☐ 無（なぜ効果がでなかったのかを - 反省点 - に記入）

－具体的な効果－

親子での様々な活動は、普段の生活とは違った面の発見につながり、親子の触れ合いが深まった。親子で汗を流した奉仕作業やスポーツ親睦会（ドッジビー）では、さわやかな笑顔がたくさん見られた。

親と子のつどいは、岩松北小P T Aの独自性の強い行事で、4年生合唱、各団体のデモンストレーション、模擬店などで盛んに賑わった。けやき広場を利用した鱈のつかみ取りも、親子の笑顔が広がっていた。また、今年度は、総合的な学習の時間で学んだことを生かしたクラスの店が多く出された。新しい試みのP T Aバンドも、会場を盛り上げた。

夏には、P T A役員と学校職員でチームに分かれ、通学路の点検を行った。実際に歩きながら危険箇所を確認することで、子どもの登下校時のP T Aとしての安全対策への意識が高まった。写真などを使って作成した資料は、改善の要望として市へ提出した。

更に、不審者情報が続いたため、子どもの安全を守る運動のお願いを文書で、全家庭と地域へ発信した。地域の目がいつもあるという、安全なまちづくりを目指している。

－改善案－

親と子のつどいの開会式の時間が長くなってしまうため、内容を精選したい。プログラムを改善して、よりよい運営を目指そうと考えている。

来年度は本校が、地域が育てる岩松の子どもたちの会の担当となる。切実な課題となる防災面について、子どものために何ができるかを検討したい。また、子どもは地域で育てるという考えのもと、年2回の会が充実したものとなるよう計画したい。

子どもの安全を守る運動について、よりよい取り組みを模索する。

平成26年度 P T A 活動最終報告（提出期限3月13日）

学校名 富士中央小学校

会長名 清 淳也

平成26年度重点活動の具体的な取り組み内容

（1）構成役員（3年役）の構成の抜本的な変更。

会長代理、副会長、部長という3年役だったところ、副会長、部長、副部長という3年役とし、「1年目に部長」という大変な役を避け、2年目に部長となり、1年目、3年目の役員が実質的に部長を支える仕組みを作った。

（2）三校合同講演会の廃止。

取り組みの効果

1. 有 2. 無（なぜ効果がでなかったのかを - 反省点 - に記入）

—具体的な効果—

昨年の春から1年かけて、役員の選出方法の検討を行ってきた。他校の複数のP T A会長から頂いた資料を参考にして、具体的な会則の変更を進め、再来年度の実施に向けた準備を行うことができた。

—反省点—

役員の選出方法を、これまでの「地区選出」に加えて「公募制」を導入した。この際、役員の中から選出方法の変更に関する意見も出され、会則変更までに時間がかかり、年度末ぎりぎりとなってしまった。

—改善案—

会則変更検討委員会を、もう少し早い時期に行えればよかったと反省している。しかし、他の役員に各部ごと自主的にアンケートをとってもらったことで、多くの意見を聞くことができたことは、検討を進める上での重要な参考資料となった。

一年間ご協力ありがとうございました。この資料は次年度活動に向け有効的に活用させていただきます。

平成26年度 P T A 活動最終報告（提出期限3月13日）

学校名 富士市立青葉台小学校 会長名 嶋津清也

平成26年度重点活動の具体的な取り組み内容

・環境整備部の古紙回収（年2回）

今年度から学校で古紙回収を行うようにした。

各町内の部員さんが、町内の古紙を集めて学校に持ってくる。学校では、ドライブスルー形式で新聞紙・雑誌・段ボール等の回収トラックの配置場所で係が車からトラックへ古紙等に移し替える。

取り組みの効果

1. ① 2. 無（なぜ効果がでなかったのかを - 反省点 - に記入）

ー具体的な効果ー

- ・ドライブスルー形式で各町内の搬入時刻を少しずつずらしているため、混雑もなくスムーズに回収することができた。また、トラックの配置も適当であった。

ー反省点ー

- ・特になし

ー改善案ー

- ・P T A会員や地域の方々に回収日を周知し、協力していただけるようにしたい。

一年間ご協力ありがとうございました。この資料は次年度活動に向け有効的に活用させていただきます。

平成26年度 PTA 活動最終報告

学校名 富士市立富士川第一小学校

会長名 田邊 博章

平成26年度重点活動の具体的な取り組み内容

- ・子どもたちの学習活動や行事を支援する活動…
運動会への協力、校内環境整備作業、夏休みのプール監視ボランティア、卒業式用コサージュ作り、保護者会の司会
- ・子どもたちの安全、安心を見守る活動…
登校指導、通学路・かけこみ110番の家点検、交通安全を語る会や学校保健委員会への参加
- ・親子のふれあい、地域・家庭・学校とのふれあいを大切にする活動…
PTA「もちの木」発行、親子縄跳び大会、給食試食会、古紙回収

取り組みの効果

1. ⑦ 2. 無（なぜ効果がでなかったのかを - 反省点 - に記入）

－具体的な効果－

- ・夏休みのプール監視ボランティアに進んで協力することにより、14日間のプール開放日を設けることができた。
- ・コサージュ作りを保護者会の日に行うことにより参加者が増えた。
- ・交通安全を語る会や学校保健委員会に参加することで、子どもたちの健康や安全についての意識が高まった。
- ・常葉大学からドッジビーの講師を招いた親子ドッジビー大会を開催することにより、親子で楽しく触れあう機会を設けることができた。

－反省点－

- ・ドッジビー大会の開催時期が、地区のドッジボール大会の日と近かったので、思った以上に人が集まらなかった。開催時期を考慮する必要があった。

－改善案－

- ・次年度のPTA行事開催日を、本年度中にある程度決めた。

平成26年度 P T A 活動最終報告 (提出期限3月13日)

学校名 富士川第二小学校 会長 上野泰治

--- 平成26年度重点活動の具体的な取り組み内容 ---

児童への安全教育

- ① 親子自転車教室
- ② 通学路の点検「かけこみ110番の家」ウォークラリー
- ③ 夏休み自転車点検

--- 取り組みの効果 ---

- 1. (有)
- 2. 無

--- 具体的な効果 ---

自転車点検を全家庭対象に行い、ほぼ回答を得た。
通学路において新たに危険箇所を確認できた。

--- 反省点 ---

通学路においては具体的な地図にはできていない。
自転車の運転において、低学年の危険運転が見られる。

--- 改善案 ---

低学年の自転車運転の危険を各家庭において話してもらい、道路での運転を避ける。
かけこみ110番の店や家を増やしていくことによって、地域安全を広げる。

平成 26 度 P T A 活動最終報告（提出期限 3 月 13 日）

学校名 吉原第一中学校

会長名 内田 久稔

平成 26 年度重点活動の具体的な取り組み内容

- ・成人教育部 PTA だよりの発行（年 3 回）、三校合同講演会（幹事校）
- ・生活指導部 校区内巡視（年 4 回）、運動会巡視・卒業式巡視
- ・環境整備部 親子奉仕作業（学年単位で各 1 回、計年 3 回）、環境整備協力金を集金
- ・体育保健部 三校ソフトバレー大会（幹事校）、校内ソフトバレー大会、運動会で PTA 競技の開催
吉原地区ソフトバレー大会参加、思春期講座参加
- ・学年学級部 学級別懇談会、コサージュ作り、給食試食会、市 P 連母親委員会出席
- ・企画調整部 各種会議の運営進行、後援会との連絡調整 研修旅行・懇親会等の企画

取り組みの効果

1. ⑦ 2. 無（なぜ効果がでなかったのかを - 反省点 - に記入）

－具体的な効果－

年間 10 回の総務会を通じ各部の活動・事業の内容確認を行い、総務会役員と先生方との連携をとり PTA 活動を推進し、下記の活動を行った

- ・成人教育部 三校合同講演会では幹事校として三校をまとめ「子供たちによりよい野菜を-母の思いが農業を変える!」加藤百合子氏を迎えて 11 月 4 日開催しました。
- ・生活指導部 校区内巡視、運動会巡視等、問題なく終了しました。
- ・環境整備部 親子奉仕作業では、多くの方に参加・協力していただき、子どもにきれいな環境で学校生活をしてもらうことができました。
- ・体育保健部 三校合同ソフトバレー大会では幹事校として三校の交流を持ち、校内球技大会では教職員・PTA・子供たちが参加し交流ができました。
- ・学年学級部 学級別懇談会では先生と保護者とのコミュニケーションの場となり、つながりができた。給食試食会では、実際に給食を食し栄養士さんからの話を聞き、学校給食について考えることができました。
卒業生の胸につけるコサージュ作りを実施。
- ・企画調整部 各種会議の運営・進行を行い、PTA 役員、教職員、後援会とのパイプ役となり、交流の場も設営して連携をとることができました。

－反省点－

現状の活動を引き継ぐだけではなく、更に活動内容を充実させるよう改善していきたい。

－改善案－

児童数、世帯数の減少で地区評議員の見直し検討をしていきたい。

平成26年度 PTA 活動最終報告（提出期限3月13日）

学校名 富士市立吉原第二中学校 会長名 望月 昇

平成26年度重点活動の具体的な取り組み内容

- ・理事会（毎月実施） ・給食試食会（6月） ・味噌造り体験（7月）
- ・献血活動（9月） ・卒業生コサージュ作り（1月） ・朝の挨拶運動（6～3月）
- ・夏休み夜間巡視（7・8月） ・古紙回収（年2回） ・奉仕作業（年2回）
- ・AED講習会（6月） ・文化発表会ドアマン（11月） ・PTA新聞発行（2回）
- ・情報交換会 ・運動会準備、運動会PTA種目、運動会巡視活動（9月）
- ・小中合同クリスマスリース作り（10月）

取り組みの効果

- ①. 有 2. 無（なぜ効果がでなかったのかを - 反省点 - に記入）
－具体的な効果－

給食試食会や味噌造り体験、卒業生コサージュ作りなど、多数の保護者に来校していただく機会を通し、学校や生徒の様子を知っていただいた。また、PTA新聞等により、それらを地域に発信していただくことができた。学校行事に対しても全面的なバックアップをいただくことにより、運動会や文化発表会などを円滑に運営することができた。その他、朝の挨拶運動や夜間巡視など、子どもたちの健全育成や、古紙回収等で得られた収益金を教育活動に生かすなど、学校運営の一翼を担っていただいた。

しかし、最大の効果は、様々な場面で保護者と教師が連携することにより、教育活動に対する保護者の理解が深まるとともに、私たち教師も保護者に支えられていると強く実感できたことである。PTA活動は、学校には欠かせないものだと思えるようになった1年だった。

－反省点－

活動が活発になるにつれ、役員、教師共に負担が増え、その活動が、かえって教育活動を圧迫してしまうところがあった。

－改善案－

活動の改善、特に削減については、役員も、教師も、なかなか言い出しにくいと感じる。しかし、負担を感じるものについては、遠慮なく意見を交換し合い、改善策を見付け、状況によっては、削減していくことがよりよいPTA活動につながっていくと思われる。

一年間ご協力ありがとうございました。この資料は次年度活動に向け有効的に活用させていただきます。

平成26年度 P T A 活動最終報告（提出期限3月13日）

学校名 吉原第三中学校

会長名 高橋 修一

平成26年度重点活動の具体的な取り組み内容

- 豊丘村勤労体験学習 30 周年記念懇親会を開催する。
- 昨年度までの伝統を継承し、発展させる。

取り組みの効果

1. **有** 2. 無（なぜ効果がでなかったのかを - 反省点 - に記入）

－具体的な効果－

- 30周年記念懇親会において、豊丘村と関わりのある地域の方々や保護者の方々、豊丘村の方々と交流ができ、30年という長い歴史を共有できたこと。
- 豊丘村りんご斡旋の活動を通して、生徒と共に働く喜びや人と人との絆の大切さを学んだこと。

－反省点－

- 本部、各部との連携がとれないところがあり、問題を抱えた時の対応がうまくいかなかったことがあった。

－改善案－

- 小さな問題も包み隠すことなく、互いに報告し合い、連絡を密にしていくことによって、これからの活動を更に発展していきたい。

平成26年度 P T A 活動最終報告（提出期限3月13日）

学校名 富士市立元吉原中学校

会長名 齊木 弘道

平成26年度重点活動の具体的な取り組み内容

特に重点的に活動したことはないが、年々子ども達が減少する中で、保護者に対する負担を減らすように努力しました。

会合の内容や連絡事項等を、後日、議事録として作成し、配布するようにしました。

取り組みの効果

1. ①
2. 無（なぜ効果がでなかったのかを - 反省点 - に記入）

－具体的な効果－

体感になってしまいますが、年間の行事を予定通り、スムーズに行うことが出来たと思います。また、仕事をしているお母さん方より「会合に出られない時も議事録があるのでわかりやすい」と意見も頂きました。

－反省点－

－改善案－

ボイスレコーダー等を使用し、会合内での発言内容の再確認ができれば更によかったと感じる。

多忙な時期の資料作りの際に、記憶が曖昧で困った時があったためです。

一年間ご協力ありがとうございました。この資料は次年度活動に向け有効的に活用させていただきます。

平成26年度 P T A 活動最終報告（提出期限3月13日）

学校名 富士市立吉原東中学校

会長名 鈴木 愛美

平成26年度重点活動の具体的な取り組み内容

- ・学校行事を利用し署名活動（体育の部）募金活動（文化の部）を行った。
- ・富士市 PTA 活動への参加（つどい：28年度市 P のつどいの発表のため、該当者への参加要請。データを残す。）
- ・地域行事の参加（夏祭り出店、文化祭バザー、お弁当）
- ・子供たちのサポート（天王祭、県内一斉補導、地藏尊、夏祭り、お日待ち、地区文化祭、姫名の里まつり、ふれあいコンサート、安全パトロール、卒業式、東日本大震災追悼復興の集い）
- ・学校活動（古紙回収3回、P T A新聞、お話を聞く会、A E D講習会、体育の部手伝い、駆け込み110番、早朝指導）

取り組みの効果

1. ⑦ 2. 無（なぜ効果がでなかったのかを - 反省点 - に記入）

—具体的な効果—

- ・子供たちを見守りながら楽しい時間を共有できた。結果、けがもなく無事に勉められた。
- ・25年度からの引き継ぎで姫名の里の食事券は26年度人数分の焼きそばを確保（先生＋生徒）すべてを配ることができた。
- ・お一弁当：地域の親子でお弁当づくり

—反省点—

- 1 奉仕作業が中止になり予備日を設けなかったのでできなかった。
- 2 古紙回収の2回目が小学校運動会の予備日となった。
- 3 姫名の里食事券→26年度はやきそばに限ってしまったが、どうだったか？
- 4 お一弁当→なかなか参加者が集まらない。

—改善案—

- 1 予備日を設けた。また、外だけに限らず、校内作業に切り替えても良いのでは？
- 2 地域、小 P、子供会と話し合い、27年度の予定を出しましたが、行政の古紙回収が第1第3土曜で、予定を組むのが大変。他の学校のように古紙回収スペースを校内に作ったらどうか？
- 3 27年度の会長さんに話しはしておき、その年は会長さんに任せます。
- 4 各部活で何人か選出（親は都合のつく親が参加）にした方がいいと思う。

一年間ご協力ありがとうございました。この資料は次年度活動に向け有効的活用させていただきます。

平成26年度 P T A 活動最終報告

学校名 富士市立須津中学校 会長名 宇野 直子

平成26年度重点活動の具体的な取り組み内容

昨年度に引き続き、できるだけ多くの方にP T A活動に参加したり、興味を持っていただけたりするように考えて、取り組みを行った。

① 運動会等の行事における「広島県豪雨災害における募金活動」

「東日本大震災心のきずな61キャンペーン」に代わり8月に起こった「広島県豪雨災害」の募金を運動会で行った。

- ・文書で協力を要請し、当日は役員が回収活動を行った。
- ・結果を学校だよりや、「御礼と報告」の形で連絡した。

② 「親子須津弁づくり」

本年度は「食育モデル地区」に須津地区が指定され、更に本校が食育モデル校になったため「P T A母親委員会」が主催して「親子須津弁づくり」を開催した。

- ・保健医療課の岩間さんを講師に、思春期の子どもたちにあった栄養バランスの取れた弁当を親子で作る試みを行った。

1. 取り組みの効—具体的な効果—

「学校評価アンケート」より

私は須津中学校のP T A活動に関心がある

25年度

人数	a	B	c	d	無答	合計	%換算	A	b	c	d	無答
1生	22	74	18	1	4	119	1年	18%	62%	15%	1%	3%
2生	22	75	18	0	0	115	2年	19%	65%	16%	0%	0%
3生	27	72	11	0	0	110	3年	25%	65%	10%	0%	0%
合計	71	221	47	1	4	344	合計	21%	64%	14%	0%	1%

26年度

1生	13	69	22	1	1	106	1年	12%	65%	21%	1%	1%
2生	22	72	19	2	6	121	2年	18%	60%	16%	2%	5%
3生	26	67	15	1	0	109	3年	24%	61%	14%	1%	0%
合計	61	208	56	4	7	336	合計	18%	62%	17%	1%	2%

私は須津中学校の共育活動に関心がある。

1年	41	63	3	0	0	107	1年生	38%	59%	3%	0%	0%
2年	45	55	6	0	6	112	2年生	40%	49%	5%	0%	5%
3年	37	64	7	0	0	108	3年生	34%	59%	6%	0%	0%
合計	123	182	16	0	6	327	合計	38%	56%	5%	0%	2%

左から「あてはまる」「ややあてはまる」「あまり当てはまらない」「あてはまらない」「無回答」

「私は須津中学校のP T A活動に関心がある」という項目は、やや減少傾向がうかがえるが、横這いで推移している。しかし「私は須津中学校の共育活動に関心

がある。」という質問に比べると圧倒的に低い。しかし、卒業式コサージュづくりなどは昨年度よりも多くの保護者が参加するなど、良い点がみられる。

以上の点から「役員をやるのは嫌」だが「活動に協力するのは構わない」という傾向がみられる。

－反省点－

上記②の「親子須津弁づくり」は「親子」という点が災いし、男子生徒の保護者が全く参加しなかった。こちらの狙いと、保護者・子供の気持ちを考えて企画しないと面白そうな活動も生かされないことが分かった。

－改善案－

平成26年度 P T A 活動最終報告（提出期限3月13日）

学校名 富士市立大淵中学校 会長名 望 月 武 雄

平成26年度重点活動の具体的な取り組み内容

- ・成人教育部 PTA 新聞の発行
保護者への教育講演会の実施（山田とうし氏）
- ・生活指導部 校内・地区巡視および夜間の巡回とパトロール
臨時パトロールを10月と11月に行い強化。
- ・環境整備部 古紙とペットボトルの回収事業
校内の草取りとの美化活動を実施
- ・体育保健部 PTA と教職員の親睦球技大会の開催
親子球技大会の開催
- ・母親委員会 朝の登校時における挨拶運動の実施
マドレーヌと古着の販売と卒業生へのコサージュ作り

取り組みの効果

1. 有 2. 無（なぜ効果がでなかったのかを - 反省点 - に記入）

－具体的な効果－

昨年につき、PTA の協力のもと、全校生徒の保護者による校内巡視を行うことにより、生徒たちが落ち着いて学校生活を送ることができるようになってきた。

－反省点－

昨年よりは、PTA 事業への参加者は増えてきたが、実際には参加している人はほぼ同じ方が参加している。

－改善案－

- ・PTA 事業の後に反省会を開き、マンネリ化を防ぐ。
- ・まち Comi メールを用いて、参加の様子を随時報告する。

一年間ご協力ありがとうございました。この資料は次年度活動に向け有効的に活用させていただきます。

平成26年度 P T A 活動最終報告（提出期限3月13日）

学校名 富士中学校

会長名 黒川 松雄

平成26年度重点活動の具体的な取り組み内容

奉仕作業の対し、多くの人数を集め、トラックの手配、運転手の手配をし、より早く終了する。

取り組みの効果

1. 有 2. 無 (なぜ効果がでなかったのかを - 反省点 - に記入)
ー具体的な効果ー

ー反省点ー

人数は集まったが、トラックが少なく、1日で終わらなかった。

ー改善案ー

トラックの台数を早めにより多く手配する。

一年間ご協力ありがとうございました。この資料は次年度活動に向け有効的に活用させていただきます。

平成26年度 P T A 活動最終報告（提出期限3月13日）

学校名 田子浦中学校

会長名 村松 真人

平成26年度重点活動の具体的な取り組み内容

1 学校、地域、家庭が協力して子どもを守り、育てる活動

- ①「田子浦地区地域教育連絡協議会」を定期的を開催し、子どもに関する情報交換や協議、勉強会を実施
- ②「夏休みの夜間巡回」「体育大会での巡回」「みなと祭りでの巡回」を実施

2 「地区懇談会」の開催

各地区の代表者、学校(各地区担当の先生)、保護者が集い、家庭でのしつけや悩み、学校行事や街の安全対策など、中学生を取り巻くさまざまなことについての意見交換を行った。

取り組みの効果

- ① 有 ② 無（なぜ効果がでなかったのかを - 反省点 - に記入）

－具体的な効果－

- ①「田子浦地区地域教育連絡協議会」ではメンバーそれぞれが持つ子どもに関する情報を共有することにより、地域に暮らす子どもたちの現状を知り、その対策を検討できた。
- ②「田子浦地区地域教育連絡協議会」を毎月開催することで、地域・学校・家庭での連携の強化を図ることができた。
- ③「地区懇談会」では、子どもに関する悩みや安全対策などをそれぞれの地域で意見を出し合い活発な意見交換が行えた。
- ④各種巡回を実施することで、抑止的な効果もあると思われる。巡回の結果では子どもたちを脅かすような大きな問題は報告されなかった。

－反省点－

－改善案－

安全のイメージが強い田子浦地区も環境は悪化している。各種巡回については、田子浦地区生涯学習推進会や田子浦小学校P T A、地域とも連携して、更に充実した巡回ができるように改善していく。

一年間ご協力ありがとうございました。この資料は次年度活動に向け有効的に活用させていただきます。

平成 26 年度 PTA 活動」最終報告

学校名 岩松中学校

会長名 出石直規

平成 26 年度重点活動の具体的な取り組み内容

- A. PTA 活動への会員各自の自主的な参加
- B. 時代に合わせた新しい活動
- C. 会費の有効利用 (PTA 会報の見直し)

取り組みの効果

1. ☒ 有 2. ☐ 無

—具体的な効果—

- A. PTA 主催の球技大会に各町内会への強制参加を廃止。競技種目も変更。PTA だけでなく生徒も参加できるようにした。
PTA 役員の公募 (今までは現役役員が声掛けして募っていた)
- B. 会員を対象にスマホ・インターネット講習会実施
- C. 業者に委託していた年 2 回の PTA 会報のうち、最後の 1 回を役員だけで作成。費用は 4 分 1 以下になった。余った費用は別の行事に流用

—反省点—

- A. 球技大会参加者の減少。役員公募に応募者無
- B. 先生方の参加は多かったが、父兄の参加はほとんど無
- C. 一部の協力してくれた役員には負担を強いてしまった。

—改善案—

- A. PTA 活動に参加してもらうためには、多少強制力がないとダメなのか？
一度参加してもらえれば出えよかったと思っていただけたと思うが、出てきてもらうのが難しい
- B. 参加者を増やすために、開催する曜日、時間帯、参加すれば得するような内容を再検討したい。
- C. 役員の負担にならないようであれば、今後とも協力していきたい。

平成26年度 P T A 活動最終報告（提出期限3月13日）

学校名 富士市立富士南中学校 会長名 高木 豊

平成26年度重点活動の具体的な取り組み内容

1 重点活動

- (1) P T Aとしてできる被災地支援活動
- (2) より良い学校環境づくり

2 具体的な取り組み内容

(1) 被災地支援活動

ア 東北大震災の被災地（宮城県石巻市や東松島市など）の方と、本校代表生徒との交流(シンサイミラ学校)を図るための支援をした。

イ 宮城県女川町にある女川向学館（小中学生に学習指導と心のケアを行う、被災地の放課後学校「コラボ・スクール」）に向けた募金活動を行った。

(2) 学校環境づくり

環境整備部を中心にして、正面玄関前にあるロータリー内の整地を行うとともに、芝桜の苗を移植し、数年後の春にピンク色の花を咲かせるプロジェクトに取り組んだ。

取り組みの効果

1. 有
2. 無（なぜ効果がでなかったのかを - 反省点 - に記入）

－具体的な効果－

- ・ P T A総会において、被災地を訪れた代表生徒が体験談を発表する機会を設けることによって、P T A会員に交流活動の実態を紹介することができた。
- ・ 運動会の際に、女川向学館への募金箱を設置し、防災・ボランティアにかかわる協力をお願いしたため、多くのP T A会員に活動を周知することができた。
- ・ 芝桜については、来年から再来年に開花する予定である。この移植作業は、10月のP T A古紙回収の後、環境整備部員を中心に行った。全員の協力のもと、滞りなく作業を終了することができた。

－反省点－

- ・ 被災地との交流について、情報発信は行ったつもりである。しかし、さらに多くの方々にP T A活動としての特色をお知らせする工夫をしたい。昨年度、P T A新聞の活用を改善案に挙げたが、具体的に寄付金額も載せるべきだった。

－改善案－

- ・ P T A新聞に、P T Aとして行っている被災地支援活動のスペースを確保し、子どもたちの活動を支えている記事や寄付金についての情報を提供する。併せて、芝桜の成長の様子等についてもお知らせしたい。

一年間ご協力ありがとうございました。この資料は次年度活動に向け有効的に活用させていただきます。

平成26年度 P T A 活動最終報告（提出期限3月13日）

学校名 鷹岡中学校 会長名 金澤 明寿

平成26年度重点活動の具体的な取り組み内容

- ① 校内見守りの実施（12月～3月）・・・全P T A会員対象
- ② P T A一般会員のP T A活動への参加率向上

取り組みの効果

1. 有 2. 無（なぜ効果がでなかったのかを - 反省点 - に記入）
－具体的な効果－

- ① 正常な授業の確保が出来た。生徒が落ち着いて授業を受けることが出来ている。

－反省点－

- ① 急な依頼であったため、参加率が50%以下となる日が多かった。
依頼方法を再考する必要がある。
- ② P R不足および一般会員の意識低下が根底にあるように思われる。
啓蒙活動をする必要があると思うが、活動を行っても効果があるのかは不明。

－改善案

- ① 来年度は、P T A総会でしっかり説明を行い、周知・徹底させる。
- ② 部員・一般会員への呼びかけを絶やすことなく地道に実施していく。
学校との調整は必要だが、学校H Pを活用して、P T A活動をP Rしていきたい。
こちらから、情報を発信していく。

一年間ご協力ありがとうございました。この資料は次年度活動に向け有効的に活用させていただきます。

平成26年度 P T A 活動最終報告（提出期限3月13日）

学校名 富士市立岳陽中学校 会長名 辻村 宣明

平成26年度重点活動の具体的な取り組み内容

- PTA 新聞「陽だまり」年3回の発行（成人教育部）
- 体育大会当日のバザー品販売（環境整備部）
- ファミリーバドミントン（練習会と大会）の実施、健康に関するセミナー実施、
体育大会 PTA 種目「親子綱引き」企画・参加（体育保健部）
- ハイタッチあいさつ運動（生活指導部）
- 給食試食会、卒業生へのコサージュづくり（母親委員会）
- 「学校運営協議会」（本校独自の呼び方）年2回への参加

取り組みの効果

1. ☒ 有 2. ☐ 無（なぜ効果がでなかったのかを - 反省点 - に記入）

－具体的な効果－

- 取り組んだ結果、保護者間の連携が深まり、保護者ネットワークの広がりがあった。
- 学校と PTA 又は地域との連携が生まれ、特に学校の教育活動に関する保護者や地域の理解が深まった。
- PTA 活動を通して、子どもとのコミュニケーションが増えて、家庭での会話が多くなった。

－反省点－

－改善案－

- さらに PTA が主体となって PTA 活動を推進したい。
- 大規模校ならではの強みを生かして、人材を活用して、古紙回収や空き缶集め、バザーなど充実させたい。
- 地域の組織（例：「生涯学習推進会」や「おやじの会」「地域防災組織」など）との連携を強めたい。

一年間ご協力ありがとうございました。この資料は次年度活動に向け有効的に活用させていただきます。

平成26年度 P T A 活動最終報告（3月13日）

学校名 富士市立吉原北中学校 会長名 望月 信二

平成26年度重点活動の具体的な取り組み内容

- ①年3回実施した古紙回収活動では、環境整備部員とP T A三役に加え、多くの生徒が参加した。
- ②毎月15日を基準に、朝のあいさつ運動をおこなった。生活指導部員に加え、P T A三役も一緒になって参加した。
- ③9月20日に行われた運動会では、体育保健部が中心となって駐車場への誘導を行った。

取り組みの効果

1. ① 2. 無（なぜ効果がでなかったのかを - 反省点 - に記入）

－具体的な効果－

- ①3回とも、多くの生徒が参加し、高い意識をもって活動に参加することができた。P T A役員と一緒に、ともに汗をかき、よい雰囲気で活動を終えることができた。
- ②元気にあいさつができる生徒がいる一方で、気恥ずかしそうにあいさつをする生徒も多く、あいさつの大切さや難しさを感じることができた。
- ③本年度から校内の駐車スペースが広がったため、より多くの人での誘導が必要となったが、部員の協力の下、事故なく行うことができた。昨年度あった周辺路上への駐車もなく、苦情がなかった。

－反省点－

- ①市による古紙回収が、毎月2回行われるようになり、第1、第3土曜日の翌日に設定された日での回収では、回収量が減ってしまった。
- ②三役が中心で一般の生活指導部の役員の参加が少なかった。生活指導部としての活動の見直しが必要という意見もあった。
- ③当初予定していた学区内の駐車スペースが急に利用できなくなってしまったが、校内への駐車台数を増やし、対応することができた。詰め込み駐車のため、移動のお願いを一斉にアナウンスする必要がある。

－改善案－

- ①来年度の古紙回収は、第2土曜日に設定をする。
- ②来年度から、あいさつ運動に替えて、夜間の巡視活動を毎月行うことにしていく。生徒たちが集まりやすい所を中心に経路を考え、1時間程度見回りをすることとした。
- ③生徒たちが校舎内へ移動する際に駐車スペースを横切ることになるため、閉会式が終了する際に、車の移動をお願いするアナウンスを行うようにする。

平成 26 年度 PTA 活動最終報告

【学校名】： 富士市立富士川 第一中学校 【会長名】： 田中 秀明

【平成 26 年度重点活動の具体的取組内容】

- ・ 川一中 継続スローガン「ふれあいはあいさつから」に拘り
学校、家庭、地域のつながりを深め、魅力ある組織と運営に取り組みました。
- ・ PTA 総会にて承認された各専門部の年間計画に対し、部長を中心に確実に実施。
イベント実施後、月例の理事会にて反省会を実施し、次年度への課題を確認するようにした。
- ・ 今年度の課題を各部長が次期部長に確実に伝え、専門部の活動の質を高める。

【取組みの効果】

- ① .有 2.無

【具体的な効果】

- 体育保健部 ・ ニュースポーツ教室の参加者が少なかった。
・ 中体連の時期と重なり、生徒の参加が少なかった。
⇒ 学校側と協議し、開催時期を変更し、次年度は 5 月末を予定。(前年比△2 週間)
- 環境整備部 ・ 廃品回収に於いて、人手の足りない地区があり、問題が慢性化。
⇒回収場所の限定、又は人手の増員を図る。
- 生活指導部 ・ 交通安全、挨拶運動 2 回/年実施。挨拶のできない生徒がいる。
⇒挨拶しやすい、雰囲気づくりの検討が必要。
- 母親委員会 ・ 高校説明会の実施。参加生徒数の増が課題。
⇒生徒のニーズをしっかりと把握し、高校選定を実施し、動員数を増やす。
- 本部 ・ 定期理事会における、学年担任による「生徒の様子 報告」を実施。
・ 廃品回収費用等の有効活用の実施。
⇒体育祭の全体演舞の揃い衣装、生徒応援席テントの増設
⇒環境整備用、備品の購入 等 生徒に還元できる会費の有効活用。

【反省点】

- ・ 前年度実施事項をベースとして計画立案の為、新しい取り組みが少ない。
- ・ 生徒たちに PTA 活動の全体像が伝わりにくい。

【改善案】

- ・ 新旧役員引継ぎに於いて、部員の全員発言、意見回収、計画反映の流れを強力に推進。
 - ・ 思春期講座、高校説明会、体育祭等の後、PTA と生徒との意見交換会の開催。
- ※次年度の課題として、本部役員への確実な引継ぎを実施します。

平成26年度 P T A 活動最終報告（提出期限3月13日）

学校名 富士川第二中学校

会長名 深澤 修

平成26年度重点活動の具体的な取り組み内容

- ・各専門部の活動内容の充実
- ・「二中フェスタ」をP T A活動の柱として、より定着させるための活動内容の精選。

取り組みの効果

1. ⑦ 2. 無（なぜ効果がでなかったのかを - 反省点 - に記入）

－具体的な効果－

・各専門部の活動内容をより充実させるために、専門部長を中心に専門部独自の活動をより優先した。そのため、ヨガ教室など、新しい活動のアイデアが出やすくなり各活動への参加率も増加した。その他、高校見学やP T A新聞など、例年行っている活動でも、その内容を新しくしたり、昨年とはひと味違う工夫を取り入れたりするなど、それぞれの活動を広げることができた。

・例年行っている、9月の親子奉仕活動終了後の二中フェスタを、今年度は、本部役員が中心として行うだけでなく、各専門部で行う担当部分などは、各専門部に任せる部分を増やした。それにより、それぞれの活動がより充実し、盛況であった。

－反省点－

－改善案－

一年間ご協力ありがとうございました。この資料は次年度活動に向け有効的に活用させていただきます。